

## 整形外科学：膝関節疾患

42-076 膝関節のロッキング現象の原因となりやすいのはどれか。2つ選べ。

1. 離断性骨軟骨炎
  2. 半月板損傷
  3. 前十字靭帯損傷
  4. 膝蓋大腿関節障害
  5. 内側側副靭帯損傷
- 損傷した遊離性体が関節内にあることで完全屈曲や完全伸展がしにくくなる。

43-078 膝くずれ(giving-way)の原因となりやすいのはどれか。2つ選べ。

1. 腸脛靭帯炎
2. 反復性膝蓋骨脱臼
3. 前十字靭帯損傷
4. 内側側副靭帯損傷
5. 有痛性分裂膝蓋骨

45-P-085 膝関節疾患の症状とその説明との組合せで誤っているのはどれか。

1. キャッチング—運動時に膝に引っかかりを感じる。滑膜ヒダが炎症(木陰障害)の際に生じる。
2. 膝くずれ—荷重時に膝がガクッと折れそうになる。滑膜ヒダが大腿骨と膝蓋骨の間にはさまれることで引っかかりを感じる。
3. ロッキング—膝が一定の角度で屈伸不能になる。
4. 伸展不全—自動的な完全伸展が不能となる。
5. 弾発現象—膝の中でもものが動く感じがする。伸展しようとする時に、なかなか伸展できず、無理に重くかけると、「バチン」「ポキッ」などの棘音とともに急に伸展がおこる。

47-P-085 膝関節前十字靭帯損傷の検査はどれか。

2つ選べ。

1. Apley テスト ... 半月板損傷
2. Lachman テスト
3. 内反ストレステスト ... 外側側副靭帯損傷
4. 前方引き出しテスト
5. 後方引き出しテスト ... 後十字靭帯損傷

〆 ロッキング現象 ... 半月板損傷, 離断性骨軟骨炎

膝くずれ(giving way) ... 半月板損傷, 前十字靭帯損傷, 反復性膝蓋骨脱臼  
荷重時に膝がガクッと折れそうになる

弾発現象 ... 半月板損傷

〆 テスト

半月板損傷 ... McMurray テスト, Apley テスト  
内側側副靭帯損傷 ... 内反ストレステスト  
外側側副靭帯損傷 ... 外反ストレステスト  
前十字靭帯損傷 ... 前方引き出しテスト, Lachman テスト, Jerk テスト (N テスト)  
後十字靭帯損傷 ... 後方引き出しテスト